

- ・一畑電車の設備改良等への補助の実施、令和3年度以降の次期支援計画の検討

### 3. 交流人口1,200万人プロジェクト

#### (1) 観光誘客・交流

##### ○戦略的な情報発信

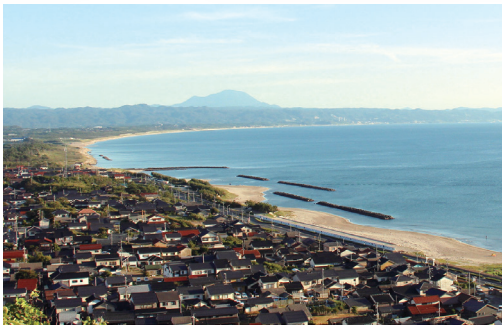
- ・出雲への興味を喚起させるため、動画等を活用したデジタルマーケティングの実施

##### ○通過型観光から滞在型観光へ

- ・出雲大社周辺に多く訪れている観光客が、他のエリアにも周遊したくなるような施策を展開

##### ○出雲の魅力を生かした誘客拡大

- ・クルージング、まちあるき等、体験プログラムの造成・PR
- ・「日本ジオパーク全国大会」の開催



ジオサイトの一つ【菟の長浜】

- ・観光振興を目的とした都市間交流による交流人口の拡大

- ・JR等関係団体と一体となった、誘客拡大への取組の実施

##### ○外国人観光客の誘客

- ・インスタグラムなどのSNSを活用した欧米への情報発信
- ・海外や訪日外国人旅行者に向けた多言語ウェブサイトへの誘導広告を配信
- ・国が全国各地で展開する大型プロジェクト「日本博」に参画

##### ○出雲いりすの丘公園の再生

- ・訪日外国人宿泊助成制度の拡充
- ・市全域の活性化につながる活用策の検討

##### ○文化財の保護・活用

- ・重要文化財旧大社駅本屋の保存修理工事に着手
- ・鱒淵寺境内の建造物保存修理を実施
- ・田儀櫻井家たたら製鉄遺跡のガイダンス施設的设计

#### (2) 広域交通ネットワーク

##### ○空路・新幹線

- ・出雲縁結び空港の就航路線の定着化・利用促進
- ・空港の機能強化の取組
- ・新幹線整備計画路線への格上げに向けた取組

##### ○高速道路、国道・県道

- ・山陰道出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路の早期完成
- ・出雲バイパス全線4車線化の早期事業化
- ・境港出雲道路全体の整備計画と整備方針の明確化を県に要請

#### 4. 住みやすさNo.1プロジェクト

##### (1) 安全・安心

##### ○安全・安心のまちづくり

- ・防災行政無線の戸別受信機整備工リアの拡大と、斐川地域のシステム更新
- ・原子力防災対策について、中国電力に立地自治体と同様な安全協定の締結を引き続き要請
- ・原子力災害に備えた、防災ガイドブックの更新
- ・高齢者の運転免許自主返納の支援、ドライブレコーダーの映像を使用した高齢者交通安全講習会の実施
- ・大社消防署庁舎の竣工による市北西部エリアの消防力向上
- ・消防団の活性化に向けた支援、施設の整備や安全装備の充実
- ・斐伊川本川堤防や宍道湖西岸堤防の整備等を国に要請
- ・市内県管理河川の改修推進を県に要請

##### ○子育て支援と健康、福祉の増進

- ・子ども医療費助成制度の拡充に向けた検討
- ・待機児童ゼロをめざすとともに、保育士の確保・定着化支援
- ・出東地区の幼保連携型認定こども園の増築、保育所の増改築に対する補助の実施
- ・外国籍児童を受け入れる保育所への職員加配の支援
- ・保育士の負担軽減に向けた業務効率化の支援
- ・幼稚園等の園外活動の安全確保のため、ガードパイプの設置、横断旗などの購入補助の実施
- ・平田地域で開設される病児・病後児保育の運営支援
- ・児童クラブの受入体制拡充のため、市設置クラブの整備、社会福祉法人等による運営への参入促進
- ・産後に新たな産婦健康診査を実施し、妊娠期から子育て期の支援を強化
- ・おたふくかぜの予防接種費用の助成開始
- ・国民健康保険業務の効率化と経費節減のため、クラウド型のシステムの導入
- ・後期高齢者医療保険料のコンビニ収納開始
- ・就労準備支援事業、家計改善支援事業等の実施、生活困窮者の自立支援
- ・介護の予防や認知症ケアの取組等、地域包括ケアの体制づくりの推進
- ・介護人材の確保と定着
- 総合医療センター
  - ・急性期から回復期、慢性期にわたる医療の提供
  - ・在宅医療の推進、早期の在宅復帰の支援
  - ・新公立病院改革プランに基づいた経営の効率化

##### ○子育て支援と健康、福祉の増進

- ・子ども医療費助成制度の拡充に向けた検討
- ・待機児童ゼロをめざすとともに、保育士の確保・定着化支援
- ・出東地区の幼保連携型認定こども園の増築、保育所の増改築に対する補助の実施

##### ○総合医療センター

- ・急性期から回復期、慢性期にわたる医療の提供
- ・在宅医療の推進、早期の在宅復帰の支援
- ・新公立病院改革プランに基づいた経営の効率化

##### ○総合医療センター

- ・急性期から回復期、慢性期にわたる医療の提供
- ・在宅医療の推進、早期の在宅復帰の支援
- ・新公立病院改革プランに基づいた経営の効率化

##### ○総合医療センター

- ・急性期から回復期、慢性期にわたる医療の提供
- ・在宅医療の推進、早期の在宅復帰の支援
- ・新公立病院改革プランに基づいた経営の効率化

##### ○総合医療センター

- ・急性期から回復期、慢性期にわたる医療の提供
- ・在宅医療の推進、早期の在宅復帰の支援
- ・新公立病院改革プランに基づいた経営の効率化

##### ○総合医療センター

- ・急性期から回復期、慢性期にわたる医療の提供
- ・在宅医療の推進、早期の在宅復帰の支援
- ・新公立病院改革プランに基づいた経営の効率化

### ○消費者教育

- ・令和4年度に成年年齢が18歳となるのに備え、若者の消費者被害未然防止のため、中学生に消費者啓発の実施

### (2)人材育成

#### ○教育行政の推進

- ・確かな学力定着のため、教員の授業力向上、新学習指導要領で求められる学びの実現
- ・初期集中指導教室と日本語指導拠点小中学校との連携を深め、日本語指導の必要な児童生徒への支援の充実



日本語初期集中指導教室

- ・不登校・いじめ等の対策や特別支援教育において、きめ細やかな支援、児童生徒の人間関係づくりや自尊感情の育成を目的とした取組の拡大
- ・令和3年4月の朝陽小学校開校に向けた校舍建築工事等の整備推進
- ・国富小学校、西田小学校、鰐淵小学

校及び北浜小学校の統合に関する用地取得及び造成工事の着手

- ・教育施設の耐震補強、耐震化に伴う校舎改築の実施
- ・新斐川学校給食センターの新年度2学期からの稼働

- ・学校給食費の公会計化に向けた準備
- ・新学習指導要領で導入されるプログラミング教育を出雲科学館での小学校理科学習や科学アカデミー事業で実施

#### ○社会教育

- ・社会教育計画の着実な実行、家庭・地域・学校の連携・協働の強化
- ・様々な生涯学習機会の提供
- ・学校教育や生涯学習の場でジオパーク学習を積極的に推進

#### ○市民協働・男女共同参画

- ・地域の課題解決に取り組む市民活動の支援
- ・ワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進の啓発、個性と能力を発揮できるまちづくりの推進

#### ○子ども・若者の育成、人権・同和教育

- ・青少年育成市民会議や子ども・若者支援センターの連携により、子ども・若者の自立、活躍を支援
- ・同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けた教育、啓発の実施

#### ○芸術文化・スポーツ振興

- ・出雲芸術アカデミー、出雲総合芸術文化祭の開催
- ・本年5月に勢溜から浜山公園陸上競技場までをコースに実施される聖火

リレーや、パブリックビューイングによるSOFT JAPANへの応援等、オリンピック・パラリンピックを盛り上げ、市民のスポーツへの関心を高める。



SOFT JAPAN 出雲キャンプ

- ・新体育館建設の事業者の公募に向けた準備

### (3) 環境

#### ○環境のまちづくり

- ・西日本で唯一、トキが見られるまち出雲の情報発信
- ・「朱鷺のまち推進室」の新設
- ・次期可燃ごみ処理施設の本体建屋建設工事等の整備推進

#### ○上水道・下水道

- ・上水道の計画的な更新、耐震性の向上
- ・県内水道事業体の広域連携の協議
- ・公共下水道等の計画的な施設更新、長寿命化の実施

## IV. 結び

国は、昨年相次いだ自然災害による甚大な被害や、米中間の通商問題による国内経済への影響等に対応するため、約3年ぶりに防災・減災対策や企業の生産性向上への支援、先端技術の普及などを盛り込んだ経済対策を打ち出しました。本市も、こうした国の動きに的確に対応してまいります。

さらに、国はSociety 5.0の実現に向けて、最先端技術の実社会への導入を力強く推進しています。本市も新たな時代に向けて、AI・ICT等の先端技術を積極的に活用していく必要があります。このため、「デジタルファースト宣言」を行い、デジタルの力を市民サービスの提供や行政運営、まちづくりに最大限に生かし、持続可能な都市づくりを推進してまいります。

私は、就任当初から、「活気あふれる出雲市を将来に引き継ぐための礎を築くこと」が使命であると考えております。3期目任期の最終年度を迎えるにあたり、「一以貫之」の思いで、市政運営に全力を尽くすことをお誓いするとともに、市と市議会、さらには経済界や市民が「One Team」となっており、出雲市の輝かしい未来へ着実に歩みを進めることができるよう、皆様のご協力をお願い申しあげ、新年度の施政方針といたします。